

自立と共生

誠実 勤勉 仁愛

共に育つ、わくわく悩む。

教学IR

2024年度 卒業時アンケート集計結果

2025年4月16日（水）

戦略企画・IR推進室 石村友二郎

文京学院は2024年に
創立100周年を迎えます



ANNIVERSARY

あなたと共に未来を紡ぐ
Change Challenge Continuity



2024年度の卒業時アンケートの集計結果を確認します。

現状を把握し、教育改善につなげるための基礎資料として活用することを目的としています。

目次

CONTENTS

01

調査の概要

p.4

02

大学全体の結果

p.8

03

学科ごとの結果

p.16





実施方法

C-learning + Microsoft Forms

「C-learning」と「Forms」を利用しました。



調査対象

卒業生

卒業見込みの学生を対象にアンケートを実施し、最終的には、卒業できなかった学生を除き集計を行いました。



調査期間

2024年11月1日～2025年3月31日

2024年度は、各学部・学科で、卒業論文の提出時期という、学生が大学生活の総仕上げを迎えるタイミングに合わせて実施しました。

- 設問は、成長実感と満足度に関する内容で、計5種あります。
- (1) は複数選択形式で、(2) ～ (5) は同じ内容の単一選択形式です。

成長実感

(1) 在学中に成長を感じたことはどのようなことでしたか？(複数選択)

- ☐ 自分の自立心
- ☐ 他者への共感性
- ☐ 社会へ貢献する心
- ☐ 他者との意見交換する力
- ☐ チームで問題解決する力
- ☐ 目標に向けて主体的に学習する力
- ☐ 教養・専門の知識と技能

(自由記述) 成長を実感できたエピソードがあれば、ご記入ください。

満足度

(2) 在籍中、授業を含めた学修環境全般に対する満足度はどの程度でしたか？

(自由記述) 学修環境について、良かった点、改善すべき点があれば、ご記入ください。

(3) 在籍中、本学からの学生生活への支援全般(奨学金制度、留学制度など)に対する満足度はどの程度でしたか？

(自由記述) 学生生活への支援について、良かった点、改善すべき点があれば、ご記入ください。

(4) 卒業後のあなたのキャリア(就職・進学・その他)に対する満足度はどの程度ですか？

(自由記述) よりキャリアの満足度を高めるために、大学として必要な支援があれば、ご記入ください。

(5) 入学から卒業までを振り返り、学部・学科に対する総合満足度はどの程度ですか？

(自由記述) 文京学院大学に入学して良かった点や、特徴を感じたこと等があれば、ご記入ください。

1. 不満である 2. やや不満である 3. やや満足である 4. 満足である

■ 2025年4月2日時点の
回答率です。

学部/学科	回答数	卒業者数	回答率
外国語	140	220	63.6%
- 国際ビジネス	62	109	56.9%
- 国際教養	78	111	70.3%
経営	133	266	50.0%
- マーケティング・デザイン	67	115	58.3%
- マネジメント	66	151	43.7%
人間	299	333	89.8%
- コミ社	61	63	96.8%
- 児童	88	93	94.6%
- 福祉	70	82	85.4%
- 心理	80	95	84.2%
保健医療技術	198	259	76.4%
- 理学	66	71	93.0%
- 作業	20	24	83.3%
- 臨床	52	64	81.3%
- 看護	60	100	60.0%
全体	770	1078	71.4%

目次

CONTENTS

01

調査の概要

| p.4

02

大学全体の結果

| p.8

03

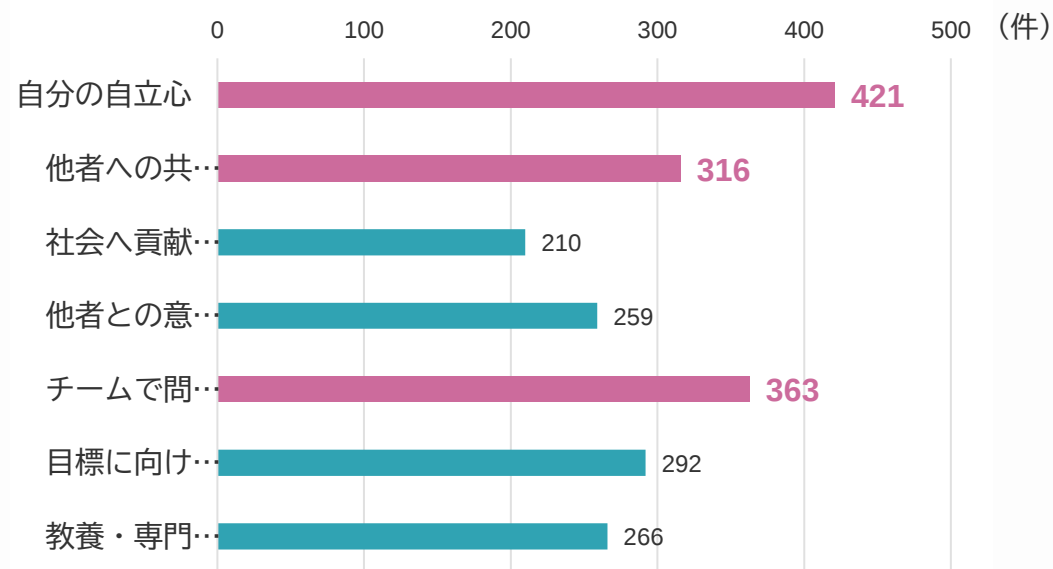
学科ごとの結果

| p.16



成長実感（n = 770人、2127件）

	選択件数	割合
自分の自立心	421	54.7%
他者への共感性	316	41.0%
社会へ貢献する心	210	27.3%
他者との意見交換する力	259	33.6%
チームで問題解決する力	363	47.1%
目標に向けて主体的に学習する力	292	37.9%
教養・専門の知識と技能	266	34.5%



最も多く選ばれたのは「自分の自立心」（54.7%）

- 大学生活を通じて、「一人で考え、行動する力」が強く育まれたと感じる学生が多いと推察されます。

「チームで問題解決する力」（47.1%）や「共感性」（41.0%）も上位

- 協働学習やグループ活動が効果的だったといえそうです。



満足度（n = 770人）

（件）

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上（計）
	学修環境	23（3.0%）	104（13.5%）	423（ 54.9% ）	220（28.6%）	643（83.5%）
	学生生活支援	25（3.2%）	94（12.2%）	421（ 54.7% ）	230（29.9%）	651（84.6%）
	キャリア支援	19（2.5%）	68（8.8%）	387（ 50.3% ）	296（38.4%）	683（88.7%）
	総合	21（2.7%）	60（7.8%）	410（ 53.2% ）	279（36.2%）	689（ 89.4% ）

学生さんの8割以上が“満足” — 高評価を得た学びと支援体制

- 全項目で「やや満足」以上が8割を超えており、高い満足感を持って卒業しています。

特にキャリア支援と総合満足度は際立って高評価

- 本学の学生支援は、学修面・生活面・進路面をバランスよく支え、高い満足度に結びついています。



- 成長実感に関する設問に寄せられたご意見をもとに、主な傾向を要約してご紹介します。



成長実感



グローバル教育の 充実

1年次から留学や研修に取り組める制度が整っており、国際的な視野を広げることができました。



実社会とつながる 学び

地域や企業と連携した授業が多く、実際の現場に近い形で学びを深めることができました。



少人数制ゼミによる 専門性の深化

ゼミで先生とじっくり対話する中で、自分の関心を深めながら専門的な知識や視点を養うことができました。



協働力を育む 教育環境

グループワークや学内外の活動を通して、多様な人と協力しながら学ぶ機会に恵まれ、協働する力を育むことができました。

- 学修環境に関する設問に寄せられたご意見をもとに、主な傾向を要約してご紹介します。



学修環境 満足度



教職員の丁寧な 対応

丁寧に対応してくださって、本当に助かりました。困ったときに親身になってくれる先生や職員の方がいて、安心できました。



自習や演習スペースの 使いやすさ

自由に使えるスペースがあって、集中したいときや気分転換にすごく役立ちました。環境が整っていてありがたかったです。



オンライン対応の 柔軟さ

コロナのときも、柔軟に対応してくれてありがたかったです。急な変更にもちゃんと対応してもらえて安心でした。



国際交流の 機会

チャットラウンジでいろんな国の人と話せて楽しかったです。普段の授業では味わえない経験ができました。

- 学生生活支援に関する設問に寄せられたご意見をもとに、主な傾向を要約してご紹介します。



学生生活支援 満足度



図書館などの 学内施設の活用

図書館やラウンジが使いやすくて、勉強に集中したり、ちょっと休憩したりするのにちょうど良かったです。



英語研修・国内留学 プログラムの充実

英語のプログラムを通して、自分の語学力がちゃんと伸びていると感じられたのが嬉しかったです。



フィールドワークなどの 課外活動

学外での活動や学びにもちゃんとサポートがあって、安心して挑戦できました。



学生生活全体の 支援体制

いろんな支援があるおかげで、「困ったら相談できる場所がある」って思えるだけで安心でした。

- キャリア支援に関する設問に寄せられたご意見をもとに、主な傾向を要約してご紹介します。



キャリア支援 満足度



手厚く親身な 対応

親身になって話を聞いてくれて、本当に助けられました。感謝の気持ちでいっぱいです。



志望先への合格 サポート

第一志望に合格できて、本当に嬉しかったです。キャリア支援のおかげだと思っています



キャリアセンターの 存在価値

迷ったときや困ったときに「ここに行けば大丈夫」って思える場所があるのは、すごく安心感がありました。



サポートの存在 周知への期待

サポートがとても手厚かったなので、もっと多くの人にこの支援の良さを知ってほしいと思いました。

- 総合満足度に関する設問に寄せられたご意見をもとに、主な傾向を要約してご紹介します。



総合満足度



教職員の面倒見の良さ

就職のことまで親身にサポートしてくれて、本当にありがたかったです。先生との距離が近くて、いつでも相談できました。



少人数制の学びやすさ

少人数の授業で、丁寧に教えてもらえるのがすごく良かったです。一人ひとりをちゃんと見てもらえる安心感がありました。



自身の成長実感と感謝

入学して本当に良かったと感じています。4年間で大きく成長できたと思います。



居心地の良さ

あたたかくて落ち着いた雰囲気があり、安心して通える大学でした。居心地がすごく良かったです。



多様な価値観との出会い

多様な価値観を知る機会が多くて、新しい視点に触れられました。いろんな出会いがあって世界が広がった気がします。



自由度の高い挑戦の場

やろうと思えばなんでも挑戦できる環境だったと思います。挑戦したい気持ちを後押ししてくれる雰囲気がありました。

目次

CONTENTS

01

調査の概要

| p.4

02

大学全体の結果

| p.8

03

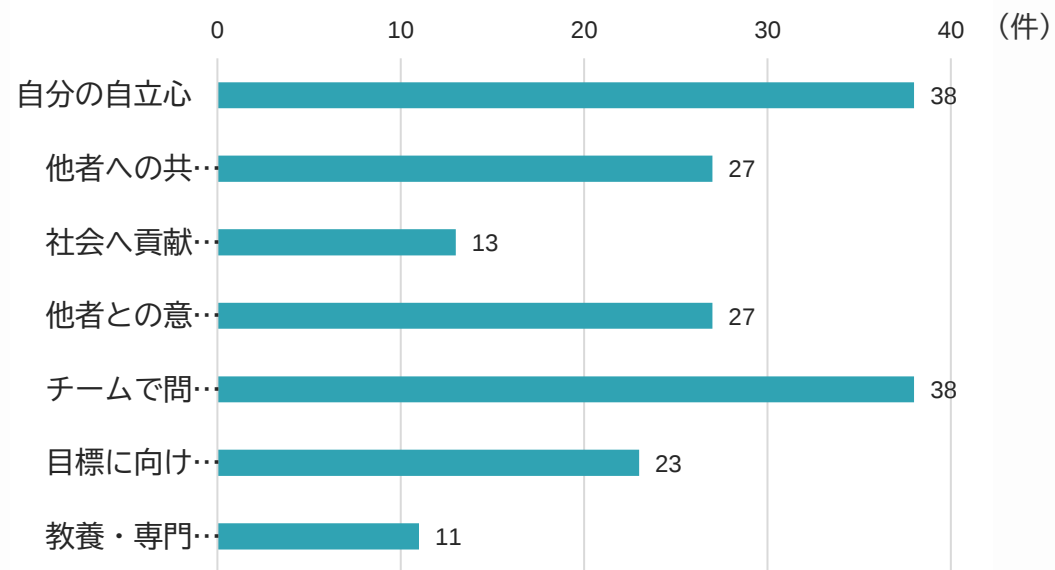
学科ごとの結果

| p.16



国際ビジネス | 成長実感 (n = 62人、177件)

	選択件数	割合
自分の自立心	38	61.3%
他者への共感性	27	43.5%
社会へ貢献する心	13	21.0%
他者との意見交換する力	27	43.5%
チームで問題解決する力	38	61.3%
目標に向けて主体的に学習する力	23	37.1%
教養・専門の知識と技能	11	17.7%



「自立心」と「チームで問題解決する力」がともに最多

- 「自立心」×「協働力」という、実社会において重要な2軸の成長が同時に見られる点は大きな強みです。

「他者との意見交換する力」「共感性」も比較的高い

- グローバル環境や多文化理解が求められる学びの中で、対話・コミュニケーション能力が育まれています。



国際ビジネス | 満足度 (n = 62人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	5 (8.1%)	10 (16.1%)	31 (50.0%)	16 (25.8%)	47 (75.8%)
	学生生活支援	5 (8.1%)	11 (17.7%)	27 (43.5%)	19 (30.6%)	46 (74.2%)
	キャリア支援	1 (1.6%)	6 (9.7%)	37 (59.7%)	18 (29.0%)	55 (88.7%)
	総合	2 (3.2%)	7 (11.3%)	36 (58.1%)	17 (27.4%)	53 (85.5%)

キャリア支援への満足度が非常に高い

- 88.7%の学生が満足傾向の回答を示しており、安心感ある進路支援体制が評価されています。

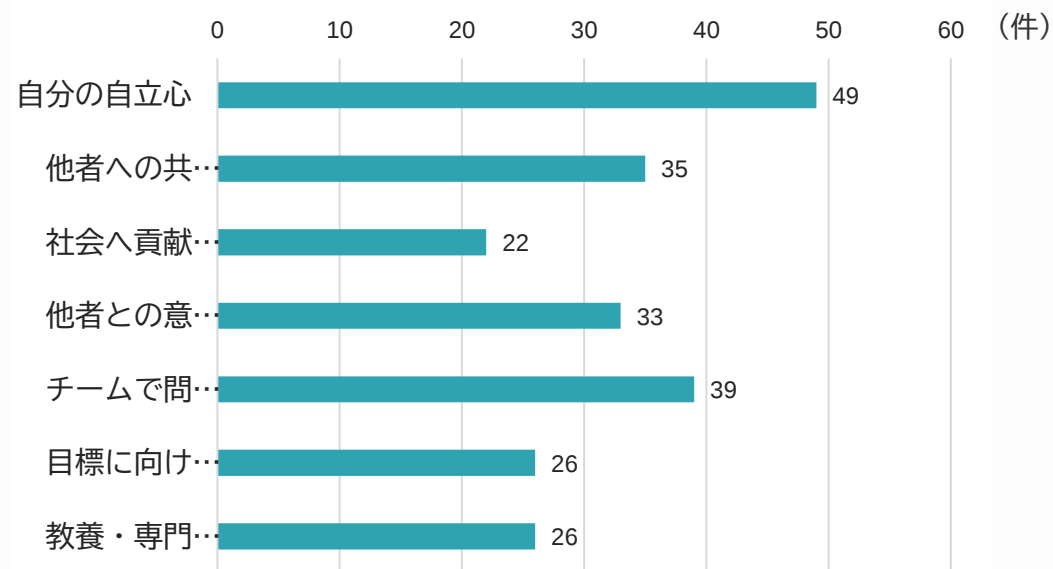
学びや生活を支える環境にも高い支持

- 授業・生活・進路のバランスが取れた支援体制により、充実した大学生活の実感がうかがえます。



国際教養 | 成長実感 (n = 78人、230件)

	選択件数	割合
自分の自立心	49	62.8%
他者への共感性	35	44.9%
社会へ貢献する心	22	28.2%
他者との意見交換する力	33	42.3%
チームで問題解決する力	39	50.0%
目標に向けて主体的に学習する力	26	33.3%
教養・専門の知識と技能	26	33.3%



「自立心」62.8%と最多、主体的に学ぶ姿勢が定着

- 学生が自身の成長として自ら考え行動する力を実感していることがうかがえます。

「共感性」+「チーム力」も4割超、他者理解と協働力が育つ環境

- 多文化理解を基盤とした対話的・協働的な学びの成果が見られます。



国際教養 | 満足度 (n = 78人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	3 (3.8%)	12 (15.4%)	42 (53.8%)	21 (26.9%)	63 (80.8%)
	学生生活支援	3 (3.8%)	16 (20.5%)	33 (42.3%)	26 (33.3%)	59 (75.6%)
	キャリア支援	4 (5.1%)	6 (7.7%)	38 (48.7%)	30 (38.5%)	68 (87.2%)
	総合	3 (3.8%)	6 (7.7%)	39 (50.0%)	30 (38.5%)	69 (88.5%)

総合満足度88.5%、幅広い支援が学生の満足につながる

- 「やや満足以上」が88.5%に達し、多面的な支援がバランスよく提供されていることが評価されています。

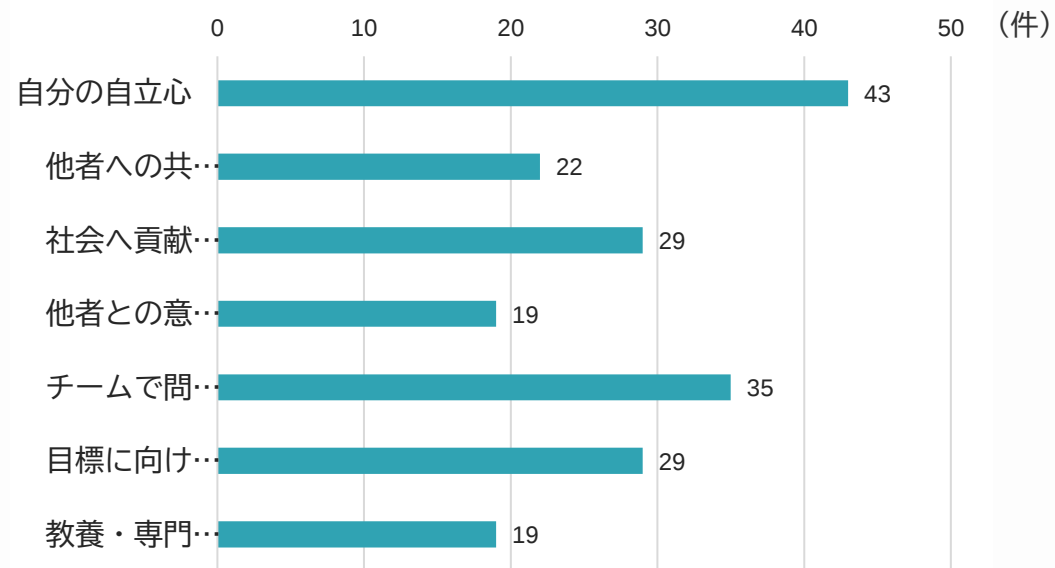
キャリア支援の満足度は87.2%、進路の安心感が定着

- 将来を見据えた支援が、学生の安心感と満足度の高さに直結していることがうかがえます。



マーケティング・デザイン | 成長実感 (n = 67人、196件)

	選択件数	割合
自分の自立心	43	64.2%
他者への共感性	22	32.8%
社会へ貢献する心	29	43.3%
他者との意見交換する力	19	28.4%
チームで問題解決する力	35	52.2%
目標に向けて主体的に学習する力	29	43.3%
教養・専門の知識と技能	19	28.4%



「自立心」64.2%、課題に前向きに取り組む姿勢が育成

- 学生が自ら考え行動する力を身につけ、主体的に課題へ取り組む姿勢が育っていることがうかがえます。

「チーム力」52.2%、「社会貢献心」43.4%に特徴、実践的な学びの成果

- 「チーム力」と「社会貢献」が上位に並び、協働性や社会的視野の広がりが見られます。



マーケティング・デザイン | 満足度 (n = 67人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
 学修環境		1 (1.5%)	15 (22.4%)	36 (53.7%)	15 (22.4%)	51 (76.1%)
 学生生活支援		0 (0.0%)	5 (7.5%)	38 (56.7%)	24 (35.8%)	62 (92.5%)
 キャリア支援		0 (0.0%)	9 (13.4%)	36 (53.7%)	22 (32.8%)	58 (86.6%)
 総合		3 (4.5%)	3 (4.5%)	42 (62.7%)	19 (28.4%)	61 (91.0%)

総合満足度91.0%、学生の多くが充実感をもって卒業

- 「やや満足以上」が91.0%と、教育・生活・進路のバランスの取れた支援が学生の満足感につながっています。

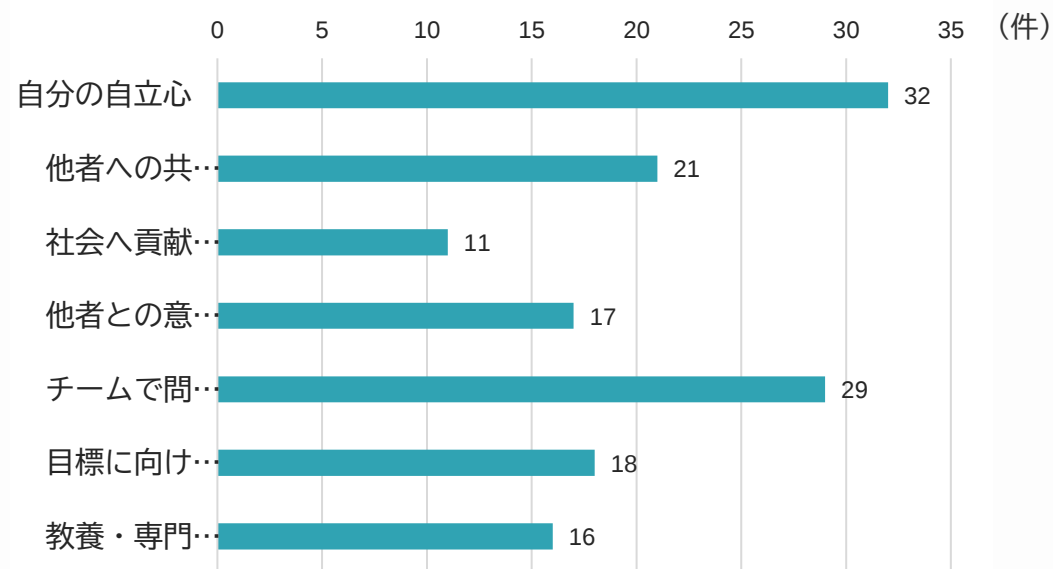
学生生活支援満足度92.5%、手厚いサポートが高評価

- 「不満」ゼロ、やや満足以上が92.5%と非常に高い水準です。



マネジメント | 成長実感 (n = 66人、144件)

	選択件数	割合
自分の自立心	32	48.5%
他者への共感性	21	31.8%
社会へ貢献する心	11	16.7%
他者との意見交換する力	17	25.8%
チームで問題解決する力	29	43.9%
目標に向けて主体的に学習する力	18	27.3%
教養・専門の知識と技能	16	24.2%



「自立心」48.5%、自ら行動する力が育つ学び

- 課題に対して自ら動く姿勢や、自分の意見を持って判断する力が育まれていることがうかがえます。

「チームでの問題解決力」43.9%、協働型学習の成果

- 演習やグループワークなどを通じて、対話と連携による課題解決力が高まっていると考えられます。



マネジメント | 満足度 (n = 66人)

						(件)
満足度		不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	4 (6.1%)	17 (25.8%)	34 (51.5%)	11 (16.7%)	45 (68.2%)
	学生生活支援	1 (1.5%)	10 (15.2%)	43 (65.2%)	12 (18.2%)	55 (83.3%)
	キャリア支援	4 (6.1%)	5 (7.6%)	39 (59.1%)	18 (27.3%)	57 (86.4%)
	総合	3 (4.5%)	9 (13.6%)	38 (57.6%)	16 (24.2%)	54 (81.8%)

総合満足度81.8%、全体として高い満足感

- 「やや満足以上」が81.8%にのぼり、学科全体の支援や教育環境への信頼感が感じられます。

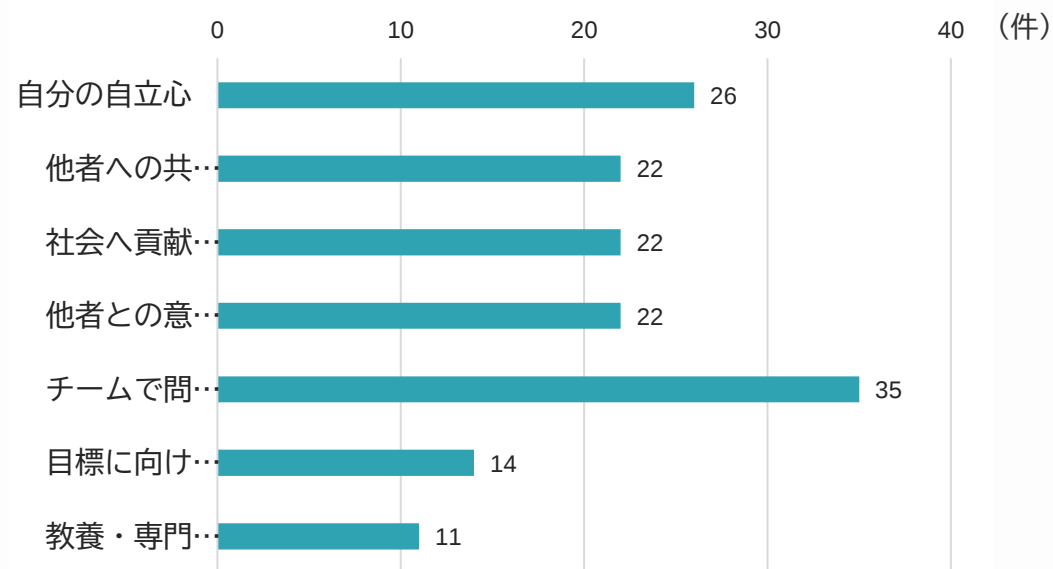
キャリア支援満足度86.4%、進路サポートが高評価

- 満足傾向（86.4%）と高水準です。実践的なキャリア形成支援や個別対応が、進路に対する安心感につながっています。



コミ社 | 成長実感 (n = 61人、152件)

	選択件数	割合
自分の自立心	26	42.6%
他者への共感性	22	36.1%
社会へ貢献する心	22	36.1%
他者との意見交換する力	22	36.1%
チームで問題解決する力	35	57.4%
目標に向けて主体的に学習する力	14	23.0%
教養・専門の知識と技能	11	18.0%



「チームで問題解決する力」57.4%、最も多く選ばれる

- 協働的な学びの中で、他者と協力しながら課題に取り組む力が育まれています。

「共感性・社会性・対話力」がいずれも36.1%、対人スキルが豊かに成長

- 他者を理解し、社会に関わる姿勢や対話力がバランスよく育っていることがうかがえます。



コミ社 | 満足度 (n = 61人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
 学修環境		0 (0.0%)	2 (3.3%)	30 (49.2%)	29 (47.5%)	59 (96.7%)
 学生生活支援		0 (0.0%)	7 (11.5%)	29 (47.5%)	25 (41.0%)	54 (88.5%)
 キャリア支援		0 (0.0%)	2 (3.3%)	30 (49.2%)	29 (47.5%)	59 (96.7%)
 総合		0 (0.0%)	3 (4.9%)	25 (41.0%)	33 (54.1%)	58 (95.1%)

総合満足度95.1%、全体として極めて高い評価

- 学生が安心して学び、充実した大学生活を送ったことがうかがえます。

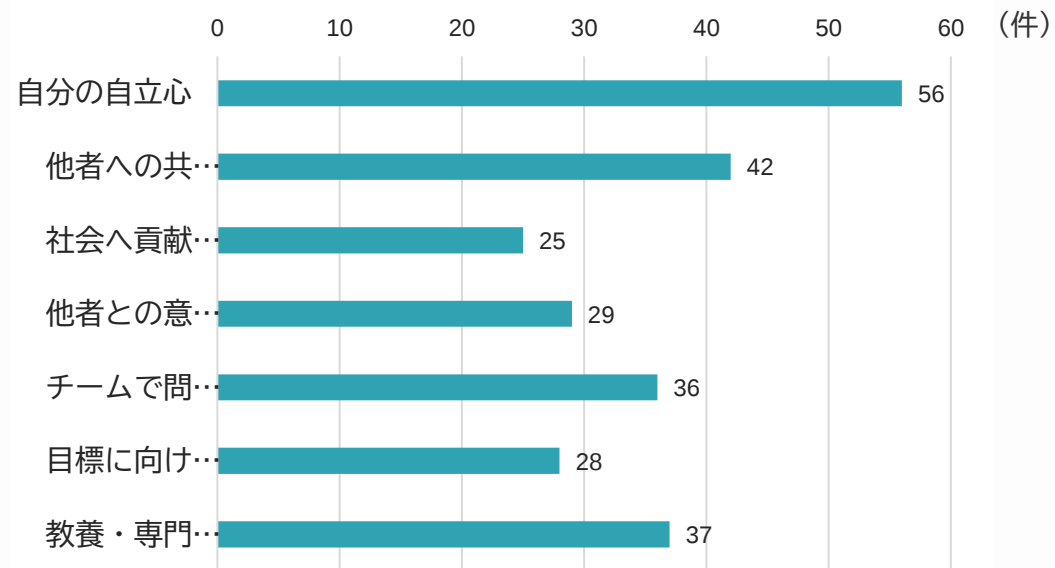
学修環境・キャリア支援は96.7%、きめ細かな支援が届いている

- 学びと進路に対する支援が高く評価され、満足の声が多数寄せられています。



児童 | 成長実感 (n = 88人、253件)

	選択件数	割合
自分の自立心	56	63.6%
他者への共感性	42	47.7%
社会へ貢献する心	25	28.4%
他者との意見交換する力	29	33.0%
チームで問題解決する力	36	40.9%
目標に向けて主体的に学習する力	28	31.8%
教養・専門の知識と技能	37	42.0%



「自立心」63.6%で最多、主体的に行動する力が育成

- 主体的に行動する力が育っていると考えられます。

「共感性」47.7%・「専門性」42.0%、人と向き合う力と知識の両輪が成長

- 共感力と専門知識の両面が育ち、現場を意識した実践的な学びが実感されています。



児童 | 満足度 (n = 88人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	3 (3.4%)	12 (13.6%)	52 (59.1%)	21 (23.9%)	73 (83.0%)
	学生生活支援	5 (5.7%)	8 (9.1%)	58 (65.9%)	17 (19.3%)	75 (85.2%)
	キャリア支援	2 (2.3%)	7 (8.0%)	37 (42.0%)	42 (47.7%)	79 (89.8%)
	総合	1 (1.1%)	9 (10.2%)	49 (55.7%)	29 (33.0%)	78 (88.6%)

総合満足度88.6%、学び全体に高い満足感

- 授業・生活・進路の支援体制がバランスよく整っており、安心して学びを終えた学生が多く見られます。

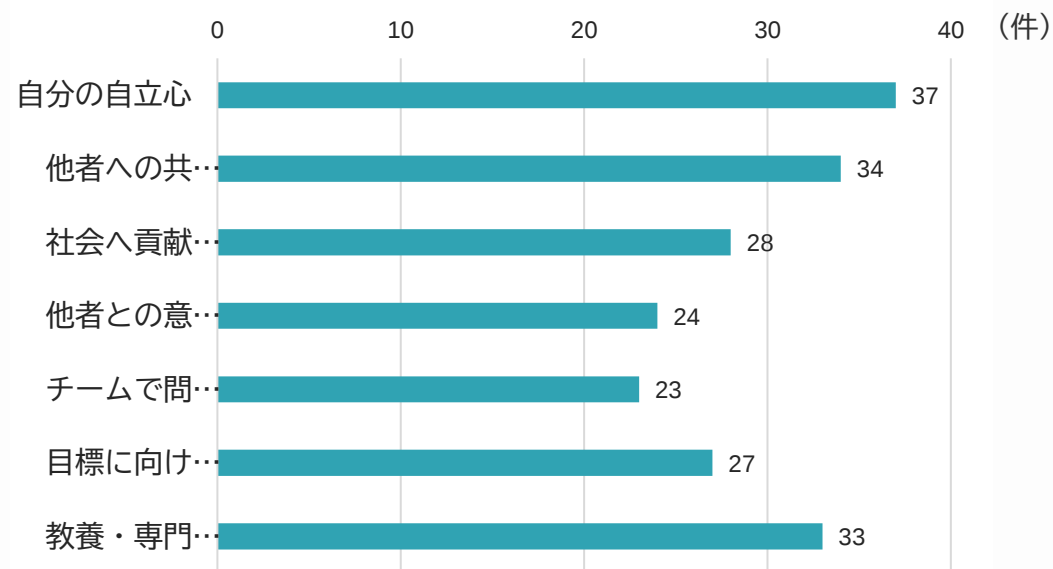
キャリア支援は89.8%、実践を見据えた支援が届いている

- 資格取得支援や就職サポートなど、教育現場を見据えたキャリア支援がしっかり機能していると考えられます。



福祉 | 成長実感 (n = 70人、206件)

	選択件数	割合
自分の自立心	37	52.9%
他者への共感性	34	48.6%
社会へ貢献する心	28	40.0%
他者との意見交換する力	24	34.3%
チームで問題解決する力	23	32.9%
目標に向けて主体的に学習する力	27	38.6%
教養・専門の知識と技能	33	47.1%



「自立心」52.9%が最多、現場対応力の基礎が育っている

- 自ら考えて行動する力が、福祉の専門職を目指す中で着実に養われています。

「共感性」48.6%・「専門性」47.1%、対人援助に必要な力がバランスよく成長

- 人を理解する力と専門的な支援力が、両面からしっかり育まれていることがわかります。



福祉 | 満足度 (n = 70人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	0 (0.0%)	6 (8.6%)	38 (54.3%)	26 (37.1%)	64 (91.4%)
	学生生活支援	2 (2.9%)	7 (10.0%)	26 (37.1%)	35 (50.0%)	61 (87.1%)
	キャリア支援	2 (2.9%)	5 (7.1%)	26 (37.1%)	37 (52.9%)	63 (90.0%)
	総合	1 (1.4%)	1 (1.4%)	31 (44.3%)	37 (52.9%)	68 (97.1%)

総合満足度97.1%、すべての領域で非常に高い満足感

- 学修・生活・進路を支える支援が、学生の期待を上回る形で提供されています。

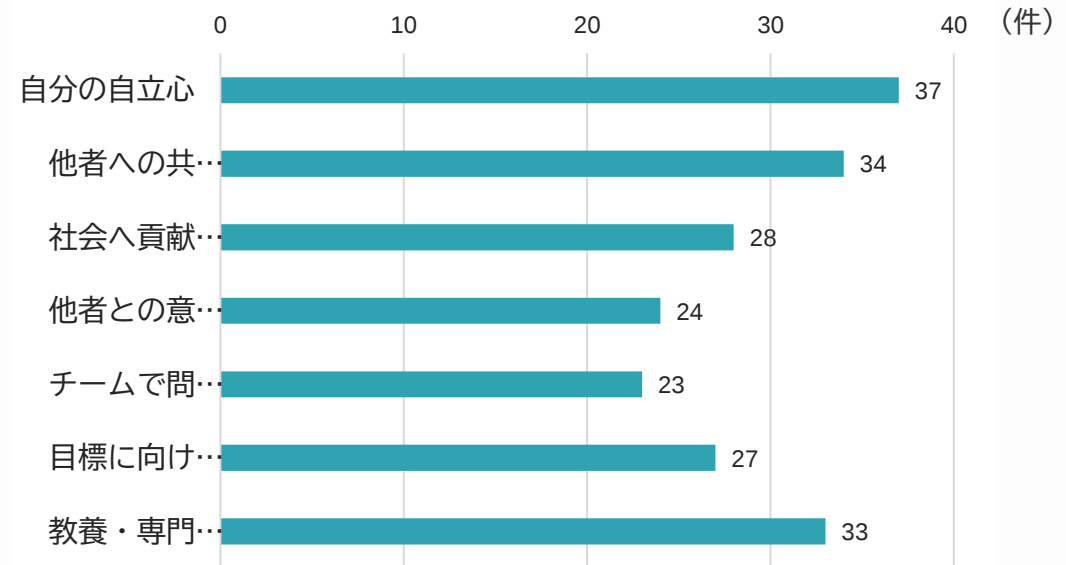
満足率50%以上の項目が多数、きめ細かな対応が好評価

- 特にキャリア支援と生活支援で「満足」の声が多数あり、個々の学生への対応力が伝わってきます



心理 | 成長実感 (n = 80人、206件)

	選択件数	割合
自分の自立心	51	63.8%
他者への共感性	38	47.5%
社会へ貢献する心	15	18.8%
他者との意見交換する力	24	30.0%
チームで問題解決する力	30	37.5%
目標に向けて主体的に学習する力	31	38.8%
教養・専門の知識と技能	26	32.5%



「自立心」63.8%で最多、自己理解から行動へとつながる成長

- 心理的な気づきを通して、自ら行動する力や主体性が高まっていることがうかがえます。

「共感性」47.5%、他者理解の力も着実に育成

- 学びを通して他者の気持ちに寄り添う力が培われ、対人支援の基礎となる力が育っています。



心理 | 満足度 (n = 80人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
 学修環境		0 (0.0%)	7 (8.8%)	49 (61.3%)	24 (30.0%)	73 (91.3%)
 学生生活支援		2 (2.5%)	5 (6.3%)	48 (60.0%)	25 (31.3%)	73 (91.3%)
 キャリア支援		2 (2.5%)	12 (15.0%)	38 (47.5%)	28 (35.0%)	66 (82.5%)
 総合		1 (1.3%)	2 (2.5%)	44 (55.0%)	33 (41.3%)	77 (96.3%)

総合満足度96.3%、安心して学べる学科運営が高評価

- 学び・生活・進路を支える支援体制に、学生が大きな満足感を抱いていることがわかります。

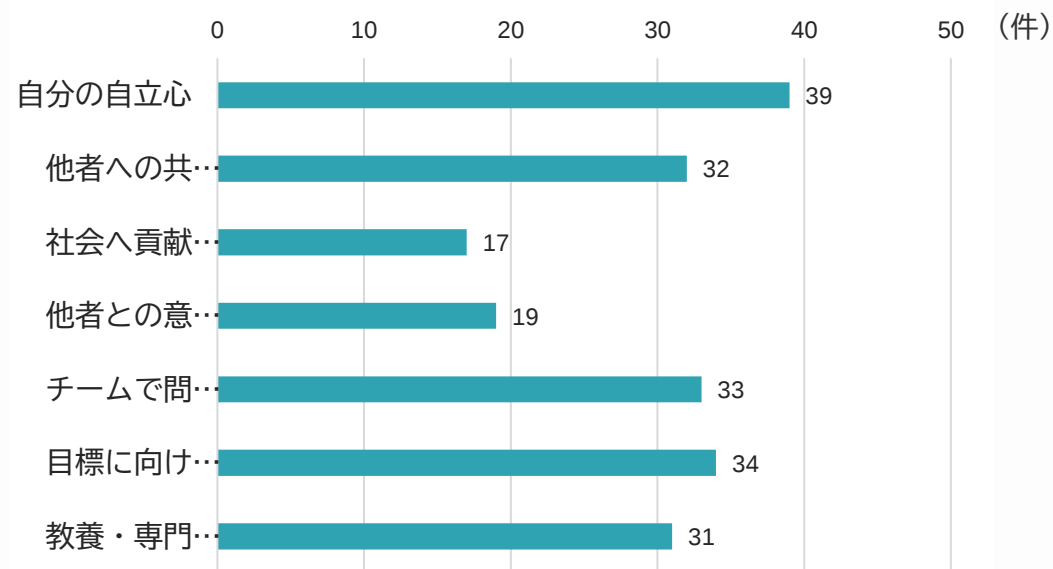
学修・生活の環境がともに91.3%、学びに集中できる環境が整っている

- 授業や施設、日常生活へのサポートが充実し、安心して学修に取り組める体制が整っています。



理学 | 成長実感 (n = 66人、205件)

	選択件数	割合
自分の自立心	39	59.1%
他者への共感性	32	48.5%
社会へ貢献する心	17	25.8%
他者との意見交換する力	19	28.8%
チームで問題解決する力	33	50.0%
目標に向けて主体的に学習する力	34	51.5%
教養・専門の知識と技能	31	47.0%



「自立心」59.1%が最多、現場対応に向けた主体性が育っている

- 実習や課題に取り組む中で、自ら判断し行動できる力が身についていることがうかがえます。

協働・目標意識・専門性の3要素が拮抗、多面的な力の育成が進む

- 目標設定・実行・専門力・協働性の多面的な資質が育っていることが読み取れます。



理学 | 満足度 (n = 66人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	1 (1.5%)	5 (7.6%)	31 (47.0%)	29 (43.9%)	60 (90.9%)
	学生生活支援	1 (1.5%)	7 (10.6%)	36 (54.5%)	22 (33.3%)	58 (87.9%)
	キャリア支援	0 (0.0%)	2 (3.0%)	29 (43.9%)	35 (53.0%)	64 (97.0%)
	総合	2 (3.0%)	3 (4.5%)	23 (34.8%)	38 (57.6%)	61 (92.4%)

総合満足度92.4%、学修から進路まで安心して取り組める体制

- 学修・生活・進路に対する総合的な安心感が学生に広く浸透していることがうかがえます。

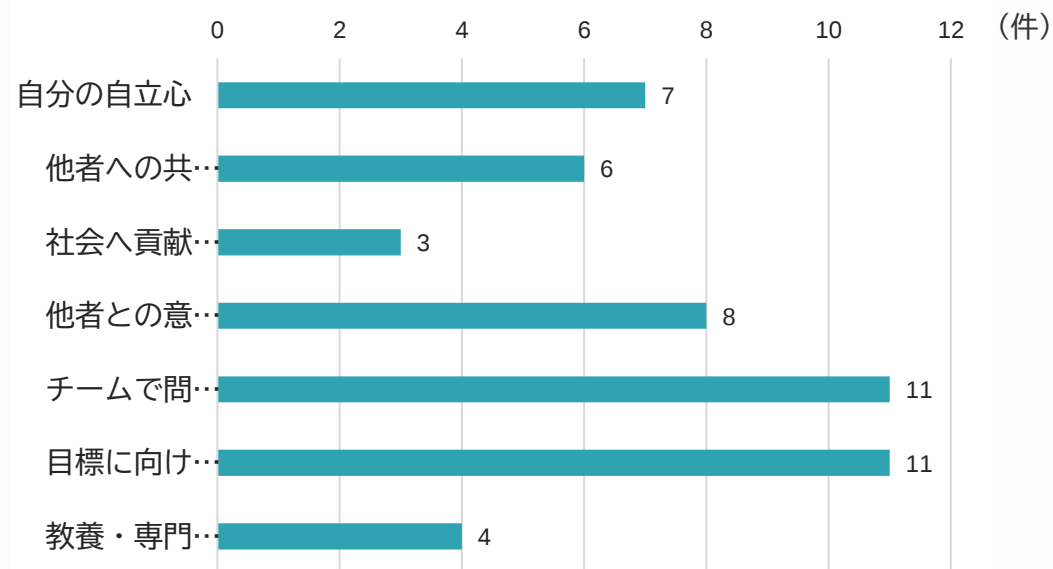
キャリア支援は97.0%、専門職としての進路形成が高く評価

- 資格取得や実習後の進路サポートなど、専門職就職を支える支援の充実ぶりが強く評価されています。



作業 | 成長実感 (n = 20人、50件)

	選択件数	割合
自分の自立心	7	35.0%
他者への共感性	6	30.0%
社会へ貢献する心	3	15.0%
他者との意見交換する力	8	40.0%
チームで問題解決する力	11	55.0%
目標に向けて主体的に学習する力	11	55.0%
教養・専門の知識と技能	4	20.0%



チームでの問題解決力と主体的な学びがともに55.0%、実践に向けた基礎が育っている

- 対話的・協働的な授業や実習を通じて、専門職としての姿勢がしっかり身についています。

意見交換力40.0%、対話を通じた成長が見られる

- グループワークや実習などを通じて、主体性と協働性の両面が育成されていることがわかります。

作業 | 満足度 (n = 20人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	0 (0.0%)	1 (5.0%)	12 (60.0%)	7 (35.0%)	19 (95.0%)
	学生生活支援	0 (0.0%)	2 (10.0%)	13 (65.0%)	5 (25.0%)	18 (90.0%)
	キャリア支援	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (60.0%)	8 (40.0%)	20 (100.0%)
	総合	0 (0.0%)	0 (0.0%)	10 (50.0%)	10 (50.0%)	20 (100.0%)

総合満足度・キャリア支援100%、全学生が学びに満足

- 個々に寄り添った支援が行き届いており、学生全員が進路・学修全体に高い満足感を示しています。

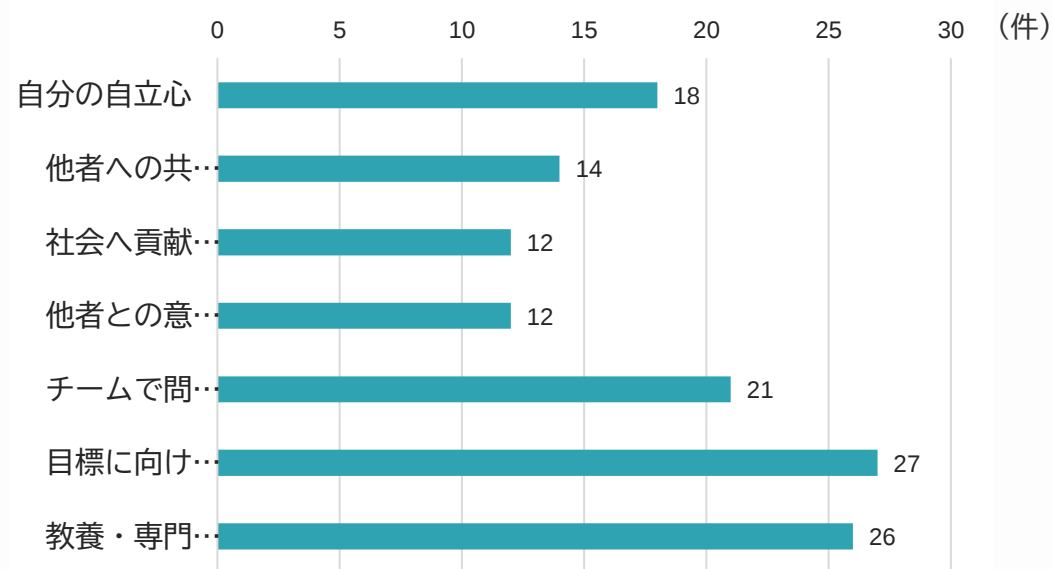
学修・生活支援も90%以上が満足、少人数ならではの支援が強み

- きめ細かな対応により、安心して学び続けられる環境が整っています。



臨床 | 成長実感 (n = 52人、130件)

	選択件数	割合
自分の自立心	18	34.6%
他者への共感性	14	26.9%
社会へ貢献する心	12	23.1%
他者との意見交換する力	12	23.1%
チームで問題解決する力	21	40.4%
目標に向けて主体的に学習する力	27	51.9%
教養・専門の知識と技能	26	50.0%



「主体的に学習する力」51.9%、国家試験を見据えた学びが促進

- 目標を持って計画的に取り組む姿勢が養われており、専門職としての成長意欲が強く感じられます。

「専門知識・技能」50.0%、知識の定着と実践力の育成が進んでいる

- 講義・実習を通じて、専門性への確かな理解と自信が身についていることがうかがえます。

臨床 | 満足度 (n = 52人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
 学修環境		2 (3.8%)	2 (3.8%)	37 (71.2%)	11 (21.2%)	48 (92.3%)
 学生生活支援		2 (3.8%)	3 (5.8%)	39 (75.0%)	8 (15.4%)	47 (90.4%)
 キャリア支援		2 (3.8%)	7 (13.5%)	32 (61.5%)	11 (21.2%)	43 (82.7%)
 総合		1 (1.9%)	5 (9.6%)	36 (69.2%)	10 (19.2%)	46 (88.5%)

学修・生活面は90%以上が満足、安定した環境が学生を支えている

- 授業や施設、学生支援体制が整っており、快適な学びの場として評価されています。

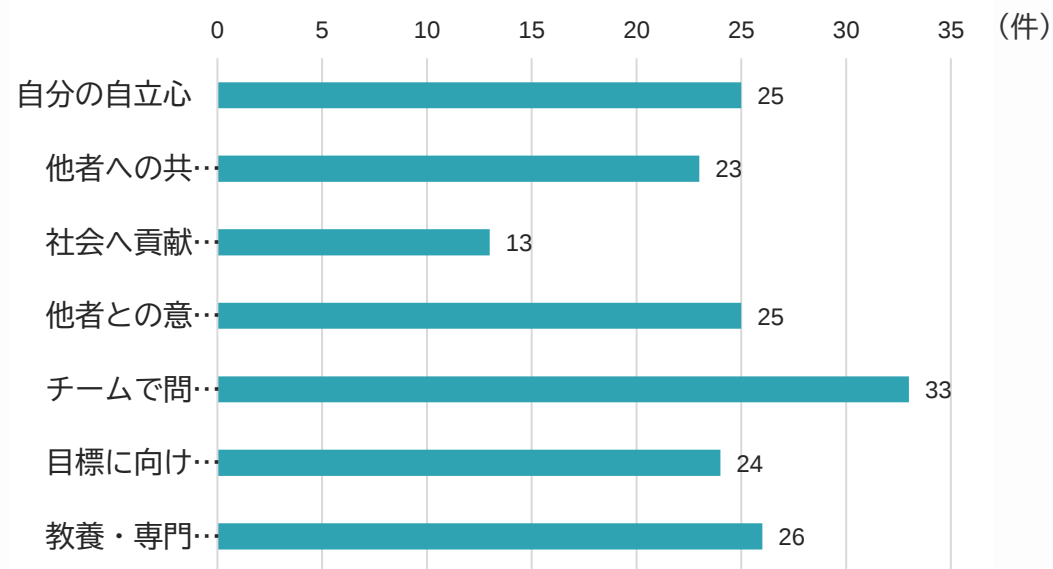
総合満足度88.5%、今後の改善でさらなる満足向上が期待できる

- やや満足層が厚く、今後の細かな改善によって満足度のさらなる上昇が期待されます。



看護 | 成長実感 (n = 60人、169件)

	選択件数	割合
自分の自立心	25	41.7%
他者への共感性	23	38.3%
社会へ貢献する心	13	21.7%
他者との意見交換する力	25	41.7%
チームで問題解決する力	33	55.0%
目標に向けて主体的に学習する力	24	40.0%
教養・専門の知識と技能	26	43.3%



「チームで問題解決する力」55.0%、協働的な実践力が育成されている

- 他者と協働して課題に向き合う力が高く育まれていると読み取れます。

「教養・専門の知識と技能」43.3%、専門職としての学びの成果

- 授業と実践の積み重ねによって、知識の定着と臨床での活用力がバランスよく育っています



看護 | 満足度 (n = 60人)

(件)

	満足度	不満	やや不満	やや満足	満足	やや満足以上 (計)
	学修環境	4 (6.7%)	15 (25.0%)	31 (51.7%)	10 (16.7%)	41 (68.3%)
	学生生活支援	4 (6.7%)	13 (21.7%)	31 (51.7%)	12 (20.0%)	43 (71.7%)
	キャリア支援	2 (3.3%)	7 (11.7%)	33 (55.0%)	18 (30.0%)	51 (85.0%)
	総合	4 (6.7%)	12 (20.0%)	37 (61.7%)	7 (11.7%)	44 (73.3%)

キャリア支援は85%が満足、進路への安心感を確保

- 国家試験や就職への支援体制が整っており、多くの学生が進路に前向きな評価を示しています。

学修や生活面は7割前後、今後の環境整備でさらなる向上へ

- やや不満の声も一定数あり、学びやすさ・過ごしやすさの両面で、改善の可能性が残されています。

